NTT・TCリース

サステナビリティレポート2026

Link via Trust

信頼と誠実でひととひとをつなぐ

NTT・TCリースのサステナビリティマネジメント

NTT・TCリースのパーパス

当社の存在意義としての「パーパス」、そのパーパスに込められた「私たちの想い」、そして社員一人ひとりの行動指針となる「私たちが大切にすること」からなるパーパス体系を2024年4月に制定いたしました。

パーパス制定により、社員が「わくわく」し、社外からも当社「ならでは」の魅力が理解され、社員全員が「できる」と共感することにより、今後「グループの戦略的金融会社」として大きな飛躍をめざします。

パーパス

Link via Trust

信頼と誠実でひととひとをつなぐ

私たちの想い

1. NTT・TCリースは「ひと」がすべての会社です。
2. NTT・TCリースは、パートナー・会社・自治体など、
   あらゆるステークホルダーを相互につなぐコーディネーターとして、社会に貢献し続けます。
   この弛まぬ営みが「ひととひとをつなぐ」という表現に込められています。
3. そしてその根底にあるのが、NTTグループとしての「信頼と誠実」です。
   それは私たちの誇りであるとともに、維持する責任を担うものでもあります。

私たちが大切にすること

1. **感動を提供します**
   私たちは、期待を超える「何か」を創造し、お客様に満足を超えた「感動」を提供します。
2. **好奇心旺盛にチャレンジします**
   私たちは、世の中の動きを先取りし、失敗を恐れず行動します。
3. **プロ意識を持ちます**
   私たちは、「私が起点になる」「より早くもっと速く」を意識し、ソリューション力と専門性を追求します。
4. **共感力を高めます**
   私たちは、多様性を認め合い、「感謝する」「感謝される」という相互関係を築きます。
5. **風通しの良い職場をつくります**
   私たちは、高い倫理観を持って法令を遵守し、いつでも自由に話し合える職場をつくります。

サステナビリティ体系図

NTT・TCリースは、パーパス「Link via Trust 信頼と誠実でひととひとをつなぐ」のもとで重点テーマを定め、持続可能な事業・社会の実現に取り組んでいます。

パーパス体系

パーパス ・私たちの想い・私たちが大切にすること

サステナビリティメッセージ

NTT・TCリースは、金融サービスを通じてひととひとをつなぎ
新たな価値創造や社会課題の解決に取り組み、安心・安全で
持続可能な社会の実現に貢献します。

サステナビリティ重点テーマ

安心・安全な社会の実現	自然（地球）との共生	Well-beingの最大化
社会インフラ・ICTインフラの整備への貢献 信頼性の高いサービスの提供	脱炭素社会への貢献 循環型社会への貢献	人権尊重 Diversity & Inclusion 新しい働き方・ワークインライフ

サステナビリティの基盤

企業倫理・コンプライアンス・人権・ダイバーシティ・危機管理・情報セキュリティ

マテリアリティ（重要課題）の決定プロセス

各重要課題についてKPIを設定し、達成レベルを把握して定期的に見直しを行うことにより、常に社会環境の変化に対応したマテリアリティとしていきます。

STEP1 社会的課題の網羅的な把握と課題の選定	STEP2 優先度の評価	STEP3 委員会等での議論・決定
当社の事業特性から、社会の課題に対し取り組むべき課題を議論	当社として優先的に取り組むべき課題を社内で議論し、外部の意見などを参考として評価	マテリアリティ（重要課題）とKPIを決定。今後は社会課題の状況を見据えて適時見直し

NTT・TCリースのマテリアリティおよびKPI

NTTグループはNTTグループサステナビリティ憲章を制定し、企業としての成長と社会課題の解決を同時に実現し、持続可能な社会を実現するための取組みを推進しています。当社においても金融サービスを通じて、新たな価値創造や社会的課題の解決に取り組み、安心・安全で持続可能な社会の実現に貢献していきます。またサステナビリティのさらなる推進に向け、重点テーマ3つ・マテリアリティ7つを設定しています。

サステナビリティKPI

重点テーマ	マテリアリティ	KPI	2025年度目標	2025年度実績	2026年度目標	関連するSDGs
安心・安全な社会の実現	社会インフラ・ICTインフラの整備への貢献	官公庁向け案件の年間成約額※1	—	2,178億円	—	
		ソーシャルボンド・ローン年間調達額※2	—	125億円	—	
	信頼性の高いサービスの提供	反競争的な違反行為・贈収賄違反件数	0件	0件	0件	
		情報セキュリティ研修対象者受講率	100%	100%	100%	
自然（地球）との共生	脱炭素社会への貢献	環境・エネルギー分野向け案件の年間成約額	—	783億円	—	
		グリーンボンド・ローン年間調達額※2	—	95億円	—	
		グリーンボンド累計発行額※2	—	316億円	—	
	循環型社会への貢献	リースアップ物件のリユース・リサイクル率	97%	96.7%	97%	
		中古PCの年間販売台数（アセットサービス）	—	156,000台	—	
Well-beingの最大化	人権尊重	人権に関する研修受講率	100%	100%	100%	
		確認された人権に関する違反件数	0件	0件	0件	
	Diversity & Inclusion	女性管理者比率	15%以上	15.3%	15%以上	
		新卒採用に占める女性比率	30%	37.5%	30%	
		障がい者雇用率	法定雇用率2.5%達成	2.9%	法定雇用率2.7%達成	
	新しい働き方・ワークインライフ	月平均時間外労働時間（対象：フルタイム社員）	20時間以内 60時間超 0件	13時間 60時間超 0件	20時間以内 60時間超 0件	
		男性社員の育児休暇取得率	100%	100%	100%	

※1　2025年度より計上範囲を見直しております。従来通りの実績は2,192億円です。
※2　2025年度より新たにサステナビリティファイナンス・フレームワークによる資金調達を実施していることに伴い、グリーンボンド累計発行額を廃止し、ソーシャルボンド・ローン年間調達額、グリーンボンド・ローン年間調達額を追加しています。

社内への浸透施策

自社のサステナビリティへの考え方や活動内容を積極的に発信し、社内浸透を図っています。

サステナビリティ活動の報告や関連情報を社内イントラサイトに掲載するほか、標語等の募集などサステナビリティ意識向上に向けた活動を実施しています。







安心・安全な社会の実現

社会インフラの老朽化や生活スタイルの急速な変化を背景に、安心・安全な社会の実現に対するニーズが高まっています。
こうしたなかで当社は、さまざまな業務や社会活動、市民生活の安全確保に寄与する、信頼性の高いサービスを提供しています。

マテリアリティ

社会インフラ・ICTインフラの整備への貢献

KPI：官公庁向け案件の年間成約額

2025年度目標	2025年度実績
-	2,178億円

KPI：ソーシャルボンド・ローン年間調達額

2025年度目標	2025年度実績
-	125億円

マテリアリティ

信頼性の高いサービスの提供

KPI：反競争的な違反行為・贈収賄違反件数

2025年度目標	2025年度実績
0件	0件

KPI：情報セキュリティ研修対象者受講率

2025年度目標	2025年度実績
100%	100%

教育現場のインフラ普及に貢献

近年、教育現場ではICT活用の拡大と教育環境の充実が求められています。当社は、GIGAスクール構想に対応した一人一台端末の整備や校務のデジタル化などを通じて教育現場のDX活用を支援しています。

また、アライアンス企業と一体となって教室や体育館、給食施設への空調設備導入やトイレの洋式化に取り組むなど、児童生徒の安心・安全な教育環境整備を支援しています。



教育用タブレット



学校空調

社会インフラ整備への貢献

高齢化の進展や医療従事者不足を背景に、地域医療の維持が課題となるなか、医療インフラのさらなる充実が求められています。当社は、CT・MRIなどの医療機器導入支援を通じて、地域医療の課題解決に取り組んでいます。

また、公共施設の老朽化や自然災害の深刻化を背景に、平常時は地域交流の拠点、災害時は避難所として機能する施設整備へのニーズが高まっています。当社は、PPP手法や建物リース方式を活用し、自治体の財政負担の平準化を図りつつ、防災・減災機能を備えた地域インフラの整備を支援しています。



医療機器



柴田町総合体育館

情報セキュリティの強化

お客さまに安心・安全なサービスを提供するため、情報セキュリティの確保に注力しています。毎年1回、全社員を対象とする研修を行うほか、11月を情報セキュリティ強化月間とし、セキュリティ知識、意識の維持・向上に取り組んでいます。

また、プライバシーマークやISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）の取得・更新により、信頼性の高いサービスを支えるガバナンス基盤の強化に努めています。



プライバシーマーク



ISMS認証

自然（地球）との共生

地球温暖化の進行や自然災害の脅威拡大など、企業を取り巻く環境が変化し、持続可能な社会構築に向けて責任を果たすことが求められています。当社は、リースを活用した脱炭素社会への貢献や、リースアップ物件のリユース・リサイクルによる循環型経済の推進を通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。

マテリアリティ

脱炭素社会への貢献

KPI：環境・エネルギー分野向け案件の年間成約額

2025年度目標	2025年度実績
-	783億円

KPI：グリーンボンド・ローン年間調達額

2025年度目標	2025年度実績
-	95億円

マテリアリティ

循環型社会への貢献

KPI：リースアップ物件のリユース・リサイクル率

2025年度目標	2025年度実績
97.0%	96.7%

KPI：中古PCの年間販売台数（アセットサービス）

2025年度目標	2025年度実績
-	156,000台

環境・エネルギー事業への貢献

当社は、公共施設などへ太陽光発電設備や蓄電池を整備する再生可能エネルギー事業や、エネルギーサービスを活用した建物の省エネルギー化事業に対する金融サポートを通して、脱炭素社会の実現に貢献しています。

また、環境省のESGリース促進事業における当社の取組みが優良事例として認められ、2023年度には、「優良取組認定事業者」として環境大臣の認定を受けています。



サステナビリティファイナンスによる資金調達

気候変動などの社会・環境課題の解決に向けた取組みの重要性が増すなか、当社は従来取り組んできたグリーンファイナンス・フレームワークを発展させ、新たにソーシャルプロジェクトを組み込んだサステナビリティファイナンス・フレームワークを策定しました。

2025年度は、本フレームワークに基づき、再生可能エネルギーや教育・医療分野に関連するプロジェクトを対象として総額220億円を調達しています。



リユース・リサイクルによる環境負荷低減

循環型社会の構築に貢献すべく、リユース事業会社「NTTファイナンス・アセットサービス株式会社」で、リース期間が満了した「リースアップ物件」を中古商品としてリユースしています。リース事業で培った査定・販売ノウハウ、データ消去技術を活かして、お客さま所有の情報関連機器などの買取・販売も行い、廃棄物の削減と企業資産の循環活用を促進しています。



Well-beingの最大化

多様性を尊重する企業文化の構築は、持続可能なビジネスの実践に不可欠です。
当社が掲げるパーパス「Link via Trust 信頼と誠実でひととひとをつなぐ」のもと、働きやすい職場づくりやダイバーシティ&インクルージョン(D&I)の実現に向けた活動を推進しています。

マテリアリティ

人権尊重

KPI:人権に関する研修受講率

2025年度目標	2025年度実績
100%	100%

KPI:確認された人権に関する違反件数

2025年度目標	2025年度実績
0件	0件

マテリアリティ

Diversity & Inclusion

KPI:女性管理者比率

2025年度目標	2025年度実績
15%以上	15.3%

KPI:新卒採用に占める女性比率

2025年度目標	2025年度実績
30%	37.5%

KPI:障がい者雇用率

2025年度目標	2025年度実績
2.5%(法定雇用率)	2.9%

マテリアリティ

新しい働き方・ワークインライフ

KPI:月平均時間外労働時間

2025年度目標	2025年度実績
20時間以内	13時間

KPI:男性社員の育児休暇取得率

2025年度目標	2025年度実績
100%	100%

人権意識の醸成

すべての人が尊重され、安心して能力を発揮できる環境づくりは、持続可能な企業活動と企業価値の向上を支える重要な基盤であると考えています。当社では、人権研修や啓発活動を継続的に実施し、人権に対する理解と意識の向上を図るとともに、ハラスメントのない職場づくりを推進しています。

また、多様な価値観や個性を尊重し、一人ひとりがいきいきと働ける企業風土の醸成に取り組むことで、人権を尊重する企業文化の定着をめざしています。



「人権・ハラスメント」イントラサイト

多様な人材活用に向けた施策を拡大

多様な人材が活躍できる環境づくりは、新たな価値創造につながります。当社は、多様性を尊重する企業文化の醸成をめざし、障がい理解や女性活躍推進をテーマとしたNTTグループのD&Iセミナーへの参加や、社内ポータルサイトを活用した継続的な情報発信などに取り組んでいます。

また、多様な価値観や背景への理解促進を通じて、相互に尊重し合う風土づくりを推進し、誰もが個性や能力を十分に発揮できる職場環境の実現をめざしています。



IBUKI新座ファームで栽培したハーブで作ったハーブティー

ワークインライフを実践できる環境を整備

社員一人ひとりが健康でいきいきと働ける環境は、企業の持続的成長に欠かせません。当社は、育児や介護との両立支援や適切な労働時間管理などを通じて、多様な働き方を支援しています。

また、復職者向けセミナーをはじめとした各種取組みを通じて、従業員が安心して働き続けられる環境づくりに努め、Well-beingの向上と働きがいのある職場づくりを推進しています。



プラチナくるみん認定



えるぼし認定

PICK UP

地域社会との交流を通じて豊かな社会づくりに貢献

NTT・TCリースは、豊かな地域社会をつくるさまざまな取組みに協賛するとともに、社員による社会貢献活動を奨励しています。

ヴィオラスペース

世界的なヴィオラ奏者・今井信子氏の提唱でスタートした音楽祭「ヴィオラスペース」に1997年から協賛しています。コンサートと合わせて若手演奏家や子ども向けのワークショップなどを実施し、音楽文化の発展を支援しています。



写真提供:テレビマンユニオン　撮影:藤本史昭



浦安D-Rocks

2025年度からは千葉県浦安市を拠点に活動するラグビーチーム「浦安D-Rocks」への協賛を開始しました。スポーツが持つ人々をつなぐ力を活かし、多様な人々が交流し支え合う機会の創出を通じて、地域コミュニティの活性化と地域社会のWell-being向上に貢献しています。

社員参加型の取組み

使用済み切手やペットボトルキャップの回収、ブックバトンプロジェクト、地域清掃活動、デコ活宣言による環境に配慮した行動やくらしの実践促進など、社員一人ひとりが参加する社会貢献活動にも継続的に取り組んでいます。

デコ活
くらしの中のエコろがけ

お問い合わせ窓口

NTT・TCリース株式会社
経営企画部　広報部門　広報・サステナビリティ担当
東京都港区港南一丁目2番70号 品川シーズンテラス13階
https://www.ntt-tc-lease.com/

2026年10月発行
報告期間：2025年4月～2026年3月